令和４年度 宇都宮市教育委員会 人材かがやきセンター主催講座
講座企画・運営ボランティアスタッフ「熊倉シゲ子」企画講座

受講料　無料

戦争の記憶

～捕虜収容所長だった祖父の記憶が、現代に問いかけること～

日時：令和４年８月29日（月）

開演：13：30～15：30

会場：宇都宮市役所14階 大会議室
（宇都宮市旭1-1-5）

定員：60名（抽選）

講師：小暮 聡子 氏
『ニューズウィーク日本版』記者／編集者

↑ここから簡単申込

終戦から77年。世界では今も戦争が行われている。小暮氏の祖父、稲木誠氏は戦時中、岩手県釜石市の連合軍捕虜収容所の所長を務めていた。稲木氏は戦後、「BC級戦犯」として捕らえられ、巣鴨プリズンを出所すると記者となり、晩年は宇都宮市で暮らしながら自身の戦争体験を書き綴った。その手記を、祖父の「戦争の記憶」を追いかけるうち記者となった小暮氏が今年4月、『降伏の時～元釜石収容所長から孫への遺言』（岩手日報社刊）として出版。講演会では、「戦争の記憶」が現代に問いかけることについてお話しいただきます。

【講師プロフィール】
1981年　宇都宮市生まれ。
栃木県立宇都宮女子高等学校、
立教大学法学部政治学科を卒業後、
英サセックス大学大学院にて
「現代の戦争と平和学」修士号を
取得。
2007年より『ニューズウィーク
日本版』編集部に勤務し、
2012年～2018年まで
米ニューヨーク支局勤務を
経て東京本社に帰任。

●お問い合わせ先● 宇都宮教育委員会事務局 人材かがやきセンター
〒320-0806　宇都宮市中央1-1-13（中央生涯学習センター４階）
TEL：028-632-6332　FAX：028-632-6336　Mail:manabee@city.utsunomiya.tochigi.jp

【講座を希望される皆様へ】

○　講座の開催については、「３密」への対策、職員のマスク着用など、感染予防策を講じて実施いたします。
○　参加される皆様にも、「会場内でのマスク着用」など、感染防止のための取り組みへのご理解とご協力をお願いいたします。
○　本講座の、写真撮影・録音・録画、並びに資料の無断転載・無断使用を禁じます。
○　今後の状況により、講座の中止、または、内容の変更が生じる可能性がございます。

申込に関する注意事項

対　　象：市内に在住・在勤・在学している方
申込方法：申し込み専用フォームまたは直接、電話、FAX、Eメールで下記の必要事項を記入のうえ、お申し込みください。
【必要事項】
①講座名「戦争の記憶」②氏名（ふりがな）③年代
④住所　⑤電話番号
受講決定：受講の可否は、申し込み締め切り後、全員に通知を郵送いたします。

↑ここから簡単申込
https://www.secure-cloud.jp/sf/1654497717GpCqAcXm

「戦争の記憶」申込書（令和4年8月17日（水）締切）FAX:028-632-6336

ふりがな 氏　名		電話番号	(日中、連絡の取れる番号をご記入ください。)
住　所	〒		
年　代	10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上 (当てはまる年代に○印をつけてください。)		

※お預かりする個人情報は、人材かがやきセンターが実施する事業目的以外には使用いたしません。

お申し込み・お問い合わせ先

宇都宮市教育委員会事務局 生涯学習課 人材かがやきセンター
〒３２０－０８０６　宇都宮市中央１-１-１３　中央生涯学習センター４階
【ＴＥＬ】０２８－６３２－６３３２
【ＦＡＸ】０２８－６３２－６３３６
【Ｅmail】manabee@city.utsunomiya.tochigi.jp

会場アクセス

JR宇都宮駅から
・JR宇都宮駅西口バスターミナル38番のりば
　関東バス
　「市内循環線（きぶな）」で「市役所庁舎前」下車
・大通り方面行きバス各社路線
　「県庁前」バス停下車

東武宇都宮駅から
・徒歩約10分
・「オリオン通り入り口」バス停
　関東バス
　「市内循環線（きぶな）」で「市役所庁舎前」下車

※本庁舎駐車場が混雑する恐れがありますので，なるべく公共交通機関をご利用ください。